



大阪医学統計学セミナー 第19回

Osaka Biostatistics Seminar

6月12日 (水)
18:00~20:00

臨床試験登録システムを用いたCopas選択モデルの推測

講演者 : Huang Ao (大阪大学医学統計学講座)

概要 :

Copas選択モデルはメタアナリシスにおける公表バイアスの影響を評価するための方法として、広く利用されている。未公表研究が存在するためモデルのすべてのパラメータをデータから推定することは一般に困難で、未知の未公表研究数を適当な範囲で固定して推測を行う感度解析として実行されることが通常である。公表されなかった研究数をどのような範囲で考えればいいのかは不明で、常に感度分析をする時の問題点となっている。Ning et al.(2017) はEMアルゴリズムに基づき、全てのパラメータを同時に推定する方法を提案したが、不自然なfunnel-plot対称性による仮定に基づく欠点を有する。本研究では、臨床試験登録システムからの公表されなかった研究のサンプルサイズを用いて、Copas選択モデルのパラメータをデータから推定し、公表バイアスの影響を評価する方法を提案する。



場所 :
医学系研究科基礎研究棟L階
医学統計学研究室

お問い合わせ : 大阪大学大学院医学系研究科 医学統計学講座
E-Mail : office@biostat.med.osaka-u.ac.jp TEL : 06-6879-3301